

ふれあい 夢 通信

4号

FUREAI YUME TSUUSHIN
子どもを真ん中に、山口県の教育を考える

山口県教育庁教育企画室
編集ホットライン TEL0839・33・4531



特集

家庭を大切にする社会づくりを

家庭ってなあに?
 ゆったりとくつろげるあたたかいところ?
 自分が大事にされるところ?
 人間としてのルールを教わるところ?
 父親は.....
 地域の大人は.....
 企業は.....

家庭は、家族のふれあいを通して、
 子どもたちの思いやりや、やさしさを育む場です。
 さあ、今、自分に何ができるか
 いっしょに考えてみませんか。



地域で育てよう 心豊かな子どもたち

家庭と地域の教育力を向上させ、子どもたちの豊かな心を育てるための提言を紹介します。
(平成10年度「ともに創る家庭教育推進事業」の提言から)

おやじの力を発揮していますか？

とにかく「ねんご」を言わずに、やれることからやろう！ (光市:浅江やろう会の提言から)

昔、私たちがふるさとで遊んだ体験のすばらしさを、今の子どもたちと共有したい…。そんな思いのおやじたちが、体を動かしながら楽しく汗を流しています。



すごいのができたよ！「サンドアートin光」

次代を担う子どもたちを主役にして、子どもたちが「地域で育てられている」と実感できるような活動を仕組んでみませんか。子どもはお客さんではありません。

子どもたちと一緒に流す大人たちの汗は、きっと子どもたち一人一人にとって『美しい記憶』となることでしょう。それは、私たちおやじにとっても…。



ふるさとの山をふれあいの場に「潮音寺山」

子どもも大人も楽しめる活動をしよう。
子どもが主役、子どもに出番や役割を与えよう。
地域のコミュニケーションは、まずあいさつから。

親は子どもの「生き方のモデル」であるということに気付いていますか？ 親の一生懸命な姿を子どもに見せよう！

(阿東町:生雲開発倶楽部の提言から)

私たちは、母親も父親も、地域の一員としてふるさとの活動に楽しみを感じながら、ともに一生懸命取り組んでいます。その中で、ふるさとにこだわる大人の、斬新でエネルギッシュな後ろ姿を見せ、子どもたちを“困わず”、大らかに接していくことをモットーとしています。

そこから、子どもたちはふるさとの素晴らしさに気づき、人と人の関わりや共に汗することの大切さを学び取ってくれるはずです。

地域づくりはプラス思考で、楽しく面白く……。
子どもたちが、将来思い出すことのできる風景づくりを…。



泥まみれって楽しいな

家族の中での語り合いや、友達との友情、そして地域でのふれあい体験など、様々な生活やいろいろな人との関わりを通して、豊かな感性を育み、認め合い、磨き合い、励まし合いながら、夢や希望に向かってたくましくチャレンジする子どもになって欲しいものです。

もっと子どもたちと関わってみませんか。そして、子どもたちの可能性を見つけ、地域ぐるみで見守っていきましょう。

子育てを、母親にまかせきりではありませんか？

お父さん逃げないで お母さん抱え込まないで! (日置町:はまゆうママの会の提言から)

毎日、子育てに追われる母親にとっては、夫や家族の心身両面の支えが必要です。はまゆうママの会では、子育て経験者が集まり、子どもを育てる上での悩みなどについて、みんなで話し合っています。

子育ては、夫と向き合いながら協力して行うこと(夫婦の信頼と助け合い)が大切だと思います。そして、子ども



意見は出つしたかな?

に何があっても、「お父さんやお母さんは、いつもあなたの味方よ」と言える愛情をもつことです。

「自分は愛され

ている」と子どもたちが実感することが、困難に立ち向かったり、新たなものにチャレンジしたりする力の源になります。

親が変われば、きっと子どもも変わると思います。

夫婦で話し合い、父親の出番、母親の出番を決めよう。
お父さん、もっと子どもと話す時間をもって!
子どもの話を最後まで聞こう!



先輩ママは考える

家族で子どもと話す時間を大切にしていますか？

仕事も家庭も大切にしよう!

企業は、良い家庭づくり、良い地域づくりを支援します。 (山口経済同友会の提言から)



企業トップも考える

良い家庭づくりは、良い企業づくりにもつながるものです。企業にとっては、それぞれの企業自身が地域の一員で

あるとともに、その従業員は、地域や家庭の重要な構成員であることを十分に認識したいと思います。

企業にできる家庭教育への支援の一つとして、親としての社員に十分配慮することを考えたいと思います。

従業員の家庭教育を支援しよう。

PTA活動や青少年教育活動に協力しよう。

子どもたちの企業見学や就労実習などの体験活動を支援・協力しよう。



親子で恩を合わせて... ボーズもそっくり

お父さんお母さんへ耳寄りな情報

少子化や核家族化がどんどん進み、教育を取り巻く環境が大きく変わっていきます。いじめや不登校、学級崩壊、青少年の犯罪等、家庭の中でも考えてみたい問題がたくさんあります。一人で悩まず、心を開きながら、一緒に学びませんか。

📖教育学や医学、心理学等の専門家が各会場で直接相談を受けます。

巡回相談「乳幼児をもつ親の学習会」7か所
宇部市、豊田町、東和町、玖珂町、徳地町、旭村、鹿野町

巡回相談「思春期の子をもつ親の学習会」7か所
下松市、小郡町、三隅町、豊北町、山陽町、錦町、大島町

お問い合わせ先

開催地の教育委員会、
または県社会教育課 TEL0839-33-4630



📺テレビ家庭教育番組「はつらつ山口っ子」放送スケジュール

昨年までは「すくすく山口っ子」という名で親しまれていました。今年度からは「はつらつ山口っ子」と番組名称が変わりました。乳幼児から思春期までの子どもたちの夢、遊びや生活をとおして子育てを一緒に考えましょう。ぜひ、ご覧ください。

KRY 山口放送

放送日時 毎週日曜日 午前7時30分～45分

7月 4日	子どもたちよ(1) ~子育て総論~
7月11日	子どもたちよ(2) ~家族といっしょに~
7月18日	なぜ! いましつけなの?
7月25日	ことばとファッション ~今どきの中高生~
8月 1日	さあ 大変! ~人口呼吸できますか~
8月 8日	虐待とは
8月15日	おいしいちゃんおばあちゃんの話を聞こう
8月22日	ヘルプ! お母さんの気持
8月29日	SOS こちら相談室
9月 5日	大きくなったね ~3歳児検診~
9月12日	ともだち大好き ~遊びの中で育つもの~
9月19日	お父さんもやろう会 ~父親の役割~
9月26日	自然体験と地域 ~生きる力を育てるために~

はつらつ
山口っ子

子どもたちよ!





「夏も近づく八十八夜」

大和町立東荷小学校

自分たちの手で作ったお茶を飲んでみたいと、東荷小学校の3、4年生15人が地元の老人クラブの方々に御協力をいただき「お茶づくり」を体験しました。

学校の近くにある県道の土手には、景観をよくするために、老人クラブの方々が



よし摘むのはここだ

植えたお茶の木が約800本あります。

この日、お揃いのはっぴと鉢巻き姿で集まった子どもたちは、お年寄りからお茶の葉の摘み方についてアドバイスを受けた後、みんなで「茶摘み」の歌を口ずさみながら、照り返る緑の葉を楽しそうに摘んでいました。

摘み取ったお茶は、一度蒸して、むしろの上で丁寧に揉み、自然乾燥させると、香りの高い新茶が出来上がります。



おいしいお茶になるかな

子どもたちは、地元のお年寄りと一緒にふれあいながら、お茶の出来る過程を学ぶとともに、生産する喜びを体感したようです。

「いっしょにやろうよ 農業体験」

むつみ村立むつみ中学校

大阪市立桜宮中学校3年生157名が修学旅行でむつみ中学校を訪れ、農業実習体験をしました。

生徒たちは、素晴らしい自然を満喫しながら、10グループに分かれて、田植えや豆腐づくり、チェーンソーを使つての林業体験などに汗を流しました。

初めて田植を体験した生徒たちは、恐る恐る素足で田んぼに入り、農家の方の指導に戸惑いながらも、見様見

まねで丁寧に苗を植え付けていました。

また、自分たちの作った豆腐を食べた生徒たちは、「これは、おいしいね。上手に作れたね。」などと、自分たちの作った豆腐に舌鼓を打ち感心して



こんな感じかな



おっかなびっくり挑戦

いました。生徒たちは、この交流学习を通して、自然の魅力を感じながら、ふれあいと友情の輪を大きく広げたようです。

「世代を越えて 心のつながり」

私立サビエル高等学校



おっ、ナイスキャッチ?

サビエル高校は一昨年から、山口県ボランティアセンターの「高校生介護等特別体験事業」の指定を受けてい

ます。今年の春休みも、小野田老人ホーム、長寿園、高千帆苑、楠園の4つの施設で、16名の生徒が一泊二日(小野田老人ホームは二泊三日)の宿泊介護体験実習を行いました。事前に5回の介護講座を受け、その後、宿泊を伴った実習を行うことで、生徒たちにとっては通常の訪問では得られない豊かな体験ができたようです。

入所者の方とゆっくり話して交流を深め合えたことや、寮母さんと入所

者の心のつながりを自分の目で確かめることができたことなど、この実習で得た、心豊かな高齢化社会を創造する様々なヒントを今後の実践に生かして欲しいものです。



よろしくお願ひします

子どもたちの豊かな感性を

学校では

小さな舞台の大きな感動 青少年劇場(巡回公演)

期待に胸を膨らませた子どもたちの少々興奮気味の声が一瞬のうちに静まり返り、演奏者の息づかいが、演技者の感情が、ものすごいエネルギーとなって会場を渦巻き、張りつめた緊張感を生み出す…。まさに生の舞台芸術が作り出す素晴らしい感動の瞬間です。



舞台はみんなで作りました

の感情が、ものすごいエネルギーとなって会場を渦巻き、張りつめた緊張感を生み出す…。まさに生の舞台芸術が作り出す素晴らしい感動の瞬間です。

山口県では、子どもたちに優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供するために、青少年劇場を開催しています。今年度は各地の学校を巡回しながら、音楽公演を47公演、演劇公演を25公演、開催する予定です。この公演は、プロの演奏家や劇団によるものもあり、その内容もクラシックから民族音楽まで、バラエティーに富んでいます。



息を合わせて…せーの

舞台芸術は、演技者と観客とが一体となって織りなす、時間的、空間的芸術です。そこにはコミュニケーションがあり、心の温もりがあります。「感性は、感性によって育まれる」と言われるように、子どもたちのみずみずしい感性は、素晴らしい演奏や演技に、多大な刺激を受けることでしょう。



感動は言葉では表せません

山口県教育庁指導課 TEL0839-33-4601

シンフォニア岩国では

豊かな体験 響き合う心 管楽サマーフェスティバル

シンフォニア岩国では、昨年から、夏休みの時期に「管楽サマーフェスティバル」というワークショップを開催しています。



うーん…さすが先生

この企画は、県内はもとより近県からも吹奏楽の大好きな仲間たちに参加してもらい、3泊4日の日程で管楽器のクリニックをしながら、音楽の楽しさ、厳しさ、そしてすばらしさを体験してもらおうというものです。

受講する中・高校生たちは、わかりやすく親しみのあるレッスンや、講師の素晴らしい模範演奏に接することによって、アンサンブルに対する意欲をより高めています。



お互いの演奏を聞くのも勉強です

また、指導の合間の休憩時間には、楽器に関する相談から人生相談まで、講師と受講生あるいは受講生どうしと、いろんな年齢層の人たちが幅広くふれあいながら、交流を深めることも楽しみのひとつです。



さて、上達のほどは?

この「管楽サマーフェスティバル」は、今年度は8月10日(火)～13日(金)の期間で開催されます。

シンフォニア岩国 TEL0827-29-1600
(山口県民文化ホール11わくに)

育むために

秋吉台国際芸術村では

自由な表現 きらめく個性 マイ・コンサート・リレー

秋吉台国際芸術村では5月、アコースティック楽器による「マイ・コンサート・リレー」を開催しました。



呼吸もピッタリなかよし家族

このコンサートには、ジャンルや年齢、経験を問わない家族や友達のグループなど、68組(130名)が集まり、みんなのよく知っている曲やオリジナル曲など

をいろんな楽器で楽しく演奏しました。

参加者の中には小学生29名、中学生3名、高校生13名の姿も見られ、大人顔負けの熱演を繰り広げ、温かい拍手を浴びていました。

コンサートの終わりは、参加者・聴衆が一緒になって大合唱し、心の通った美しいハーモニーを会場いっぱい



みんなで楽しく思い思いに

に響かせました。今年の夏休みは、特別企画として、日本語と韓国語で

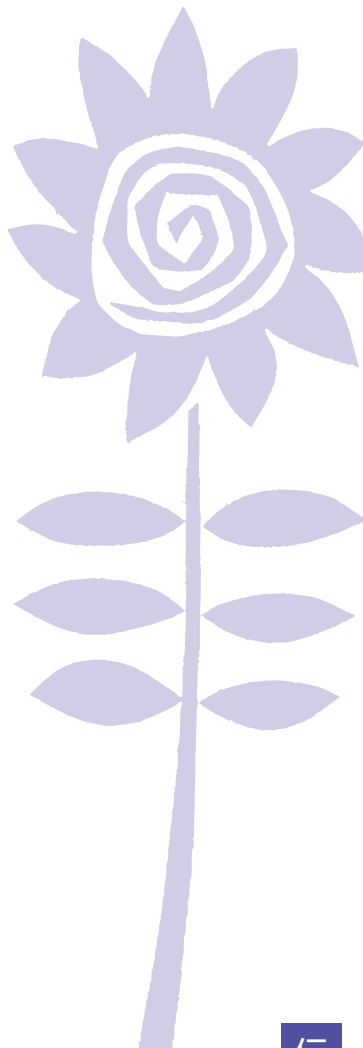
演じられる楽しい演劇「ロビンソンとクルーソー」(国際児童青少年演劇アジア大会IN山口)7月18日(土)~19日(日)や、芸術とふれあう中で人々が交流することをテーマにした「秋吉台国際芸術村サマーフェスタ」8月14日(土)~15日(日)を開催します。



本格的なステージで伸び伸びレッスン

国際芸術村は、家族や学校、グループ等で様々な活動をしていただけるように施設を開放していますので、ぜひご利用ください。

秋吉台国際芸術村 TEL0837-63-0020



④美術館へ行く



美術館 博物館は18歳まで無料だからぜひ行ってみたい。(有料の美術館もあるから)

伝言板

~ 県有施設等の無料化 ~

県では、子どもたちの自然とのふれあいや文化・スポーツ活動を促進し、豊かな心を育てるために、幼児・児童・生徒等を対象に、県有施設等の無料化を実施しています。

個人利用について

対象者

18歳以下の方及び高等学校、盲、聾、養護学校に在学している方。

対象施設

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 少年消防クラブ会館 | 児童センター(プラネタリウム、UFO) |
| 農業大学校 | 林業指導センター |
| 21世紀の森施設(青少年キャンプ場) | 維新百年記念公園(宿泊室) |
| 秋吉台青少年宿泊訓練所 | 石城山青少年宿泊訓練所 |
| 大島青年の家 | 光青年の家 |
| 油谷青年の家 | 萩青年の家 |
| 秋吉台少年自然の家 | 十種ヶ峰青少年野外活動センター |
| 県立山口博物館 | 県立美術館 |
| 県立萩美術館・浦上記念館 | 山口県スポーツ交流村(宿泊室) |

無料化の範囲

*施設使用料、観覧料等です。(施設内の特別な設備・器具等を使用する場合を除く)

*県立山口博物館、県立美術館、県立萩美術館・浦上記念館の観覧料については、常設展及び県主催の企画展が対象となります。

1999

7 10

子どもたちと一緒に参加、見学できるイベント案内

イベントカレンダー

8/6(金)~8/8(日)

マウンテンバイクでアドベンチャー

県十種ヶ峰青少年野外活動センター

☎08395-8-0033

8/9(月)~8/11(水)

サバイバル in 竹島

県油谷青年の家 ☎0837-32-1000

8/25(水) 8/26(木)

プラネタリウム イン セミナーパーク

~夏の星座の見つけ方 番組「夏・銀河物語」~

対象 / 小学校以上

県教育研修所 ☎0839-87-1190

8/28(土)~8/29(日)

夏だ!夏だ!シーカヤック!!

県油谷青年の家 ☎0837-32-1000

9/11(土)~9/12(日)

初秋の秋吉台めぐり

対象 / 小・中学生とその家族・一般40名

県秋吉台青少年宿泊訓練所 ☎0837-62-0106

9/11(土)~9/12(日)

ガラス絵彫刻 & 手作りアクセサリー教室

県萩青年の家 ☎0838-22-4730

9/11(土)~9/12(日)

秋・山と空と家族のふれあい

~栗ひろいと太陽の黒点観察~

県十種ヶ峰青少年野外活動センター

☎08395-8-0033

9/19(日)

自然の中へ 英語の中へ ~アメリカの子育て入門~

対象 / 幼児4歳~5歳とその家族

県ふれあいパーク ☎0827-63-1513

9/25(土)~9/26(日)

秋吉台自然体験のつどい

~エンジョイ山小屋生活~

対象 / 幼児とその家族40名

県秋吉台青少年宿泊訓練所 ☎0837-62-0106

10/9(土)~10/10(日)

ちくわ作り & 史跡探訪サイクリング

県萩青年の家 ☎0838-22-4730

10/10(日)~10/11(月)

中秋の十種ヶ峰と家族のふれあい

~きのこ教室とりんご狩り~

県十種ヶ峰青少年野外活動センター

☎08395-8-0033

編集室から

「ふれあい夢通信」の内容を充実させるために、皆様からのご意見やご感想をお待ちしています。今後取り上げたいテーマなどがありましたら、教育企画室までお知らせください。

山口県教育庁教育企画室

住所 〒753-8501 山口市滝町1 1

電話 0839-33-4531

ファックス 0839-33-4539

電子メールアドレス fureaiyu@ce.mbn.or.jp



7/30(金)~8/29(日)
コミュニケーションミュージアム
~飛脚からインターネットへ~

江戸時代の飛脚から、明治以降の郵便制度、そして電気通信の発達と現代のインターネットまで、情報化社会に欠かせない通信の歴史をたどります。

県立博物館

☎0839-22-0294

8/20(金)~10/11(月)

三蔵法師の道

~西遊記のシルクロード~

今なお色あせない三蔵法師の壮大な夢とロマンを一堂に。

シルクロード、インド、中国、日本にわたる異文化交流の歴史を、選りすぐった美術品、文化財で紹介いたします。

県立美術館 ☎0839-25-7788



8/21(土)~9/19(日)

ブルックリン美術館所蔵

浮世絵名品展

親子ギャラリーツアーが9/15(祝)15:00~16:00に開催されます。学芸員や参加者どうしの対話をとおして美しさを見つける旅に出かけよう!

県立萩美術館・浦上記念館

☎0838-24-2400

10/14(木) 10/15(金)

天体観測入門

~天体望遠鏡の使い方、惑星・秋の星座の観察~

秋の夜空を見上げて、自分で天体望遠鏡を操作しながら、美しい惑星や秋の星たちを見てみませんか。

対象 / 一般(小・中学生は保護者同伴)

定員 / 各20名

県教育研修所 ☎0839-87-1190



10/23(土)~10/24(日)

秋吉台の小さい秋、

デッカイ秋見つけた

夜間ハイキングをしながら日中とは違った自然現象の観察や、秋の実りを使ったクラフトに挑戦し、秋の秋吉台を満喫しませんか。

対象 / 親子(個人参加もできます)

定員 / 50名

県秋吉台少年自然の家 ☎08396-2-0581